



あおばイコット通信

~No.57



平成28年3月号
 <編集・発行>
 青葉区明るい選挙推進協議会
 <事務局>
 青葉区総務課統計選挙係
 TEL: 978-2205
 FAX: 978-2410



~平成27年度区民まつりに、 恒例の屋台出店と選挙啓発を実施~



青葉区明るい選挙推進協議会では、平成27年11月3日(祝・火)の区民まつりで、恒例の選挙クイズとフランクフルトの販売を行うブースを出店しました。今回は、青葉公会堂側の第1駐車場となり、大勢の区民の皆様にご利用頂き、フランクフルトは好評のうちに完売しました。

ブース販売とは別に、推進委員・推進員がグループに分かれて会場内を巡回し、啓発を兼ねたアンケートも行いました。青葉区明るい選挙推進協議会の活動で知っているもの・投票への参加を呼びかける有効な手段(新たな有権者となる18歳・19歳の方々向けも含めて)をシールをボードに貼っていただく方式(複数回答)としました。

また、前回に引き続いて今回も横浜市立市ヶ尾中学校の生徒会のご協力をいただき、青葉区・選挙マスコットの「えら坊」とともに会場内を巡回し、来場されたファミリー・学生さんなどとのふれあい・交流を深め、大盛況でした。

横浜市青葉区明るい選挙推進協議会 区民まつり会場アンケート 平成27年11月3日(火・祝) 結果集計表		
質問	回答(選択数)	回答数(各回答チームのシール数の合計)
選挙時の観戦電報(予備・予選配票、のぼり旗)		239
区内小学校で選挙の出前授業・模擬投票(小学校最後となる給食の献立など)を実施		43
イコット通信(各自治会での閲覧)の発行		103
知らない		163
市・区などが発行するポスターや広報紙		135
インターネット(市・区等のホームページ・ツイッター)		148
将来の有権者への電報(小学校への出前授業など)		171
街頭キャンペーンや広報紙		71
メディアへのPR(新聞・テレビ・ラジオ等)		257

明るい選挙推進協議会が行っている活動で知っているもの全て教えてください!!



(新たな有権者となる18歳・19歳のみならずも含めて)投票への参加を呼びかけるための有効な手段と想うものはどれですか? (ふくつても)





～区民マラソン大会ランナーへ記念品提供～

シューズ ケースを今年も進呈



平成27年11月29日（日）に、青葉区民マラソンが開催されました。平成26年から始まり、早くも青葉区でおなじみとなっており、青葉区明るい選挙推進協議会も引き続いて協賛しています。



昨年、マラソンにちなんだ選挙啓発物品として選定した「シューズケース」は、耐久性もあって使いやすくと大好評でした。今回もランナー（約600名）の記念品として、ご提供しました。

マラソンも選挙も、「長い道のりを走り抜ける」という共通点があり、縁起物として、定着していくことを願っています。

青葉区選挙推進協議会



～明るい選挙リーダー研修会を実施～



平成27年11月26日（木）、横浜関内ホールにおいて、横浜市明るい選挙推進リーダー研修会が開催されました。明治学院大学法学部 中谷 美穂准教授による「主権者教育はどうあるべきか-18歳選挙権に向けて-」というテーマで基調講演が行われました。

その後、「参院選に向けた啓発の実施」「地域において、日頃から推進員が果たし得る役割」をテーマにグループ別意見交換を行いました。『区をまたがって、推進員どうしが直接情報交換をすることで、新しいアイデアが生まれていくきっかけになると思う』などの感想が寄せられました。

リーダー研修会という名称ですが、明るい選挙推進協議会に参加されている方はどなたでも参加出来ますので、未参加の推進員にも幅広く呼びかけていきます。





～横浜市・区 明るい選挙推進大会を実施～



平成28年3月5日
 平成28年1月26日（火）、横浜関内ホールで「横浜市・区明るい選挙推進大会」が開催されました。この大会は、横浜市・区の明るい選挙推進協議会関係者が一堂に会し、明るい選挙推進運動の目標や役割などを確認し合う場としているものです。エントランスのホールでは、各区の活動内容パネル展示も行われました。

大会は式典、記念講演、緑区・泉区・瀬谷区明るい選挙推進協議会の活動報告、の三部構成で進められました。記念講演では明治大学文学部教授の齋藤孝氏による、「投票意識を高める教育」をテーマに講演を行っていただき、活動報告では、投票用紙が万一水に濡れてしまっても耐久性があることの実演展示を区民イベントで行っている、など参考になるものでした。



式典の様様



青葉区の展示パネル



6つの小学校で開催

せんきょフォーラム（出前授業・模擬投票）

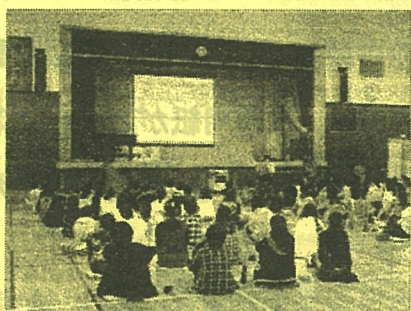


青葉区では、「せんきょフォーラム」として区内の小学校へ出かけて6年生の児童を対象に、選挙に関する出前授業と模擬投票を毎年行っています。平成27年度は、荇子田小学校、つつじが丘小学校、鴨志田緑小学校、奈良の丘小学校、新石川小学校及び黒須田小学校（日程の早い順）の合計6校で開催しました。

最初に出前授業を行い、選挙で代表者（議員・自治体の長など）を選ぶ必要性を理解し、投票所での流れと開票所で結果が確定するまでの過程をスライドや投票箱の実演などを使って学びます。投票所に一番最初に来た有権者（選挙人）は投票箱の中身が「から」であることを確認してもらう・投票用紙は折り曲げても（投票箱の中で）自然に開くポリプロピレン材質で出来ている、などの豆知識も紹介します。

続く模擬投票では、児童が立候補者となって立会演説をしてから、実際の選挙と同じ機材（投票用紙・記載台・投票箱など）で投票してもらい、すぐに開票・結果発表を行います。投票の順番を待つ間、開票所で使う「計数機」の操作体験もしてもらいます。各校とも、児童のみなさんは大変興味を持って見学・学習していました。

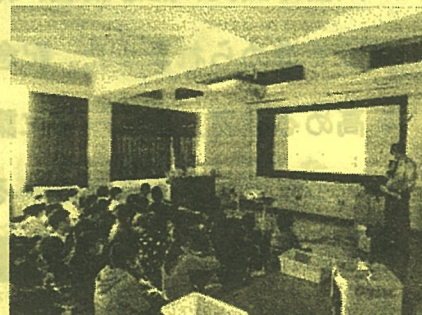
平成 27 年度の模擬選挙のテーマ（公約）は、最後の給食の献立、卒業式での曲（全体で歌う・退場時に流す）と小学校によって幅が広がりました。



荏子田小学校



つつじが丘小学校



鴨志田緑小学校



奈良の丘小学校



新石川小学校



黒須田小学校

【編集後記】

平成 28 年夏には参議院通常選挙が行われ、今回から新たに 18・19 歳の方々も投票できるようになります。横浜市・区明るい選挙推進協議会では、新たな有権者も含め、全ての年代で有権者一人ひとりがよく考え・忘れずに貴重な 1 票を投票するよう、啓発活動を展開していきます。

選挙の具体的な日程はまだ決定されていませんが、気候は暑く厳しくなることが予想されます。青葉区明るい選挙推進協議会では、「共通の啓発活動ユニフォーム」として、ベストの作成を進めています。啓発活動にご理解・ご支援をいただければ幸いです。

選挙啓発での活動報告は、次号でさせていただきます。